

令和7年度使用中学校教科用図書審議会

第4回会議録

日時：令和6年7月2日（火）

18時00分～19時08分

場所：文京シビックセンター20階

教育委員会室

文京区教育委員会

# 令和7年度使用中学校教科用図書審議会（第4回）会議録

日時：令和6年7月2日（火）18時00分～19時08分

場所：文京シビックセンター20階 教育委員会室

「出席」	委	員	長	土井佳奈
	委		員	浅野由美子
	委		員	諸石智彦
	委		員	大井明彦
	委		員	田中繁広
	委		員	今野稔恵

「幹部職員」	教育指導課長	山岸健
--------	--------	-----

「事務局」	統括指導主事	高橋拓也
	指導主事	上野義博

○ **担当** それでは、定刻となりましたので、これより始めさせていただきます。

本日は、八木委員と南委員が都合により欠席ということで御連絡をいただいております。諸石委員は現段階ではまだお越しになっていないのですが、定刻を過ぎましたので進めさせていただきます。

それでは、私のほうから最初に配付資料の確認をさせていただきます。

本日お配りしました資料は、本日の次第。

資料1、答申文（案）が1部。

資料2、前回の会議録。

資料3、教科書展示会実施報告の教育センターのもの。

資料4、同じく教科書展示実施報告の小石川図書館で実施されたもの。

以上4点でございます。過不足、よろしいでしょうか。

それでは、進めてまいります。

また、本日は、東京都教育委員会が、中学校において令和7年度から使用される新しい教科書の採択に当たり作成しました、令和7～10年度使用教科書調査研究資料（中学校）につきまして、資料が来ております。ペーパーレス化の観点から、本日はタブレットから御覧いただけるように、3台しかないのでそれぞれ準備してございます。ホームページに既に公開されている情報となりますので、ちょっと見づらいということがありましたら、スマートフォン等でも「東京都教育委員会教科書」とかで検索いただきますと出てまいりますので、適宜見やすい形で資料として御参考にしていただけたらと思います。

そして、事前連絡もう一点が、前回、審議会の中で、教育出版の英語につきまして、話題に上がった部分についての差し替えの資料が本日届いております、それぞれ3部しかないのですが、委員長のところと学校側のところと区民の方々と、ということで3部へ置かせていただいております。昨今の状況を見て、差し替えの資料ということで出てまいりましたので、そちらも併せて参考に御覧いただければと思います。

それでは、早速委員長のほうに審議を進めていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

○ **委員長** では、皆様、よろしく願いいたします。

ただいまより「令和7年度使用中学校教科用図書審議会（第4回）」を開会いたします。

初めに、本日の審議の進め方について申し上げます。

本日は、前回までに御審議いただいた教科の答申文案について内容を検討していただきます。配付資料については、先ほど事務局より確認のありましたとおりです。審議を進めるに当たりましては、これまでの資料を基にしたいと思います。

最後に、この記録の情報公開について申し上げます。

本審議会の審議内容については、個人名を伏せて話を要約させていただいたものを記録としてまとめることになっています。記録については8月31日まで時限秘となり、それ以

降、情報公開の対象となりますので御承知おきください。

それでは、審議を始めます。

お手元、資料1の「令和7年度より使用する文京区中学校教科書用図書について」の答申というものを御覧ください。まず、この答申文の構成について、事務局のほうから説明をお願いします。

○ **担当** 答申文の構成について概略を説明させていただきます。

答申文案の冒頭の文章は、学習指導要領に記載されている教科の目標や狙い等について書かれております。その下に、審議いただきました内容について、発行者ごとにまとめた内容について事務局で作成し、記載をしております。

以上です。

○ **委員長** では、答申文の審議の内容や進め方について、副委員長のほうから何かありましたらお願いします。

○ **教育指導課長** 今ございましたように、前段のところでは、学習指導要領の内容に基づいて書いておりますので、事務局にお任せいただければと思います。その後の各発行者の記載、記述につきましては、公平性というものがございますので、特定の発行者について詳しく書くということはないように配慮しております。若干、改行の位置等の関係で1行ぐらい多い少ないということはあるかもしれませんが、基本的には同じような分量で書かれているというところがございます。それぞれの教科で話題になったことを思い出していただいて、この議論については、ぜひ載せたいけれども漏れているというようなことがあれば御指摘いただいて、事務局のほうでそれを反映させるというような形とさせていただければと思います。

以上でございます。

○ **委員長** ありがとうございます。

本日は、資料3と4の教科書展示会報告もあるため、区民の皆様の御意見も御覧いただければと思います。少し時間を取りますので、まずは資料3・4の内容を一通り御覧になってください。3～4分取りたいと思います。

お時間がない中ではありますが、皆さん一通り目を通していただいたということで、国語について、今度はまた資料1に戻りまして、各発行者の答申文でございますが、まずお読みいただいて、答申した内容で、ここに反映させたほうがいいのかということがありましたら御意見をいただければと思います。それでは、事務局、よろしく願いいたします。

○ **担当** それでは、国語担当のほうからまず読み上げさせていただきたいと思います。資料1の1ページを御覧ください。国語です。

国語科の目標は、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することである。

東京書籍は、教材末に「てびき」があり、教材の読み方についての記述がある。古典教

材は、学年によっては豊富な教材が用意されている一方で、上級学年では脚注や解説の記述が少ない単元があり、生徒にとって難易度が高い教材もある。表紙絵はアニメ調であり、1年最初の単元は小学校の教科書と同様の活字サイズにするなど親しみやすい配慮がなされている。

三省堂は、表紙絵や挿絵がアニメ調になっており生徒にとって親しみやすいデザインとなっている。また、生徒にとって身近でなじみのある筆者を取り上げており、興味・関心を引く題材が設定されている。カリキュラム・マネジメントを想定した現代的な課題を多岐に取り上げ、ものの見方や考え方を広げる文章が教材化されている。

教育出版は、「学びナビ」によって学習の流れが詳細に示されており、指導者にとっても展開しやすく、学習者にとっても単元の見通しがもちやすい。漢詩の取扱いについては他社と異なり3年生で取り上げられている点は、現行の教科書との重複や補充が必要になる。表紙絵がアニメ調で親しみやすいが、挿絵が少なく、紙面に余白スペースを多く設けている。

光村図書は、教材末にある「学びへの扉」が端的な記述になっており、生徒自身が身に付けるべき力が明確である。他教科との関連が図られており、カリキュラム・マネジメントがしやすい構成になっている。古典単元が1・2学期に分かれて配置されている点が指導者にとって扱いやすい。動画や音声の視聴から始まる教材が提案され、言語生活の向上に配慮されている。

以上です。

○ **委員長** ありがとうございます。

それでは、この答申文案について、意見がありましたらお願いいたします。

国語はよろしいですか。

特に御意見はないようですので、国語については以上で終わりにしたいと思います。

続きまして、書写をお願いします。

○ **担当** 引き続きお願いいたします。2ページを御覧ください。

書写に関する事項においては、各教科等の学習活動や日常生活に生かすことのできる書写の能力を育成することが重要となる。特に、我が国の伝統的な文字文化を継承し、これからの社会に役立つ様々な文字文化に関する「知識及び技能」について理解し、文字を効果的に書くことができる力を育成することが大切である。

東京書籍は、扱う内容が豊富で、詳細に書かれている。「キャリア教育」や「防災教育」など、教科横断的な教材も多く取り上げられており、学校生活に生かせる工夫がなされている。「書写活用ブック」にはさまざまな書式が示されており、生かしやすい。

三省堂は、色彩豊かな構成になっており、非常に明るく美しい印象である。生徒にとって身近な題材を取り上げるなど、親しみやすい内容になっている。巻末に二次元コードの一覧が付いており、資料編がコンパクトにまとめられている。

教育出版は、硬筆と毛筆の関連を意識した構成になっている。唯一、教科書が変形横幅

広サイズになっており、大きく構成されている反面、狭い机の上で手本として使用するにはやや扱いにくい印象がある。部首別の書体一覧など、資料や補充教材が充実している。

光村図書は、手紙の書き方やフォント、お礼状などが教材として取り上げられており、生活に根差した学習になっていて実用的である。動画教材においても左利きの生徒にも扱いやすいように工夫されている。また、「書写ブック」などの資料が豊富で使いやすい。

以上です。

○ **委員長** ありがとうございます。

それでは、いかがでしょうか。書写について何か御意見があればお願いします。

よろしいですか。

それでは、御意見がないようですので、書写については以上で終わりにしたいと思えます。

続いて、社会の地理的分野についてお願いします。

○ **担当** 地理的分野を担当いたします。3ページを御覧ください。

地理的分野の目標は、社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追求したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することである。

東京書籍は、見開きに網羅された本文、画像、グラフ等の資料の量やレイアウトが適切であると考えられる。各章の始めで、生徒に探求の課題を提示し、学びに向かう力の育成を図る工夫やSDGsについて生徒を主体的に取り組みさせることができるよう工夫されている。本文と資料部分の色分けや他分野、他教科との関連を各ページで示すなど、視覚的な配慮がされている。

教育出版は、見開きに網羅された、本文、画像、グラフ等の資料の大きさやレイアウトが適切であると考えられる。現地の人々の声などの資料で生徒の興味・関心を引き出す工夫や既習事項を生かし、地理的な見方・考え方を働かせるような構成となっている。巻頭にSDGsに関するページの掲載や、ページ下に他ページとの関連を示すなどの工夫がされている。

帝国書院は、見開きに網羅された本文、画像、グラフ等の資料の大きさやレイアウトが適切であると考えられる。巻頭で学習方法について詳細な説明の掲載や学習効果を高めるイラストを掲載するなど、興味・関心を引き出す工夫がされている。巻頭にSDGsに関するページの掲載や、ページ下に小学校や他分野、他教科との関連を示すなどの工夫がされている。

日本文教出版は、見開きに網羅された本文、画像、グラフ等の資料の大きさが適切であると考えられる。地理的な見方・考え方を見開きで大まかにつかむ工夫や巻頭で地理的な見方・考え方について分かりやすく説明する工夫をしている。巻頭のSDGsに関する掲載や現地に住む人々の話が掲載されており、生徒が想像しやすい工夫がされている。

以上になります。

○ **委員長** それでは、いかがでしょうか。この答申文について、御意見がありましたらお願いします。

よろしいでしょうか。

それでは、地理的分野については以上にしたいと思います。

次に、歴史的分野をお願いします。

○ **担当** では、歴史的分野を続けます。4ページからになります。

歴史的分野の目標は、社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追求したり、解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することである。

東京書籍は、見開きに網羅された本文、画像等の資料の大きさ、レイアウトが適切であると考えられる。各章の始めで、生徒に探究の課題を提示し、学びに向かう力の育成を図る工夫や持続可能な社会、SDGsについての掲載、調査、考察の説明が詳細に掲載されている。また、本文と資料部分の色分けがなされ、視覚的な配慮がされている。

教育出版は、見開きに網羅された、本文、画像、グラフ等の資料の大きさ、レイアウトは適切であると考えられる。導入で生徒が学習の見通しをもち、興味・関心を引き出すための工夫やSDGsを踏まえながら学習できる内容を巻末に掲載。小学校での既習内容や国宝、重要文化財の資料に気付かせる工夫がある。また、本文と資料部分が色分けされ、視覚的な配慮がされている。

帝国書院は、見開きに網羅された本文、画像、グラフ等の資料の大きさ、レイアウトは適切であると考えられる。地域調査を中心にした地理的な見方・考え方の育成を図る工夫やSDGsと歴史の関連を意識できるコラム、各章のまとめは地理的分野等の関連付け、現在とのつながりが掲載されている。また、本文、資料、法律等の文章など色分けし、視覚的な配慮がされている。

山川出版は、見開きに網羅された画像、グラフ等の資料の大きさ、レイアウトは適切であると考えられ、本文が詳細で量が多く、歴史に興味・関心が高い生徒にとって良いと考えられる。用語量を豊富に扱い、知識の習得を図る工夫やSDGsについて「ジェンダー平等」や「平和と公正」などの内容の掲載、各章のまとめでは課題を明示し、教科書に書き込む工夫がされている。

日本文教出版は、見開きに網羅された本文、画像、グラフ等の資料の大きさ、レイアウトは適切であると考えられる。学習課題に対応した資料で「節の問い」を解決させる工夫や人権についてのコラムを活用して生徒が考えるための工夫、資料の読み取りを通して、内容のまとまりで学習をすすめる工夫がされている。また、日本の様々な地域の事例の掲載や地理的分野との関連が示されている。

5ページに続きます。

自由社は、各節の学習課題の文字サイズをやや小さく、画像を大きく掲載し、見開きごとに学習課題を示すなどとレイアウトを工夫している。節の附番が章ごとではなく、すべての通し番号で設定されており、日本の歴史の舞台について諸資料を基に探る構成になっている。また、諸外国との交流や国際環境等についても取り上げている。

育鵬社は、見開きに網羅された本文、画像等の資料の大きさ、レイアウトは適切であると考えられる。各章及び各単元の導入に問題提起となる発問を示す工夫や、各単元の導入で単元を貫く問いを立てたり、学習を見通したりすることができるような工夫、SDGsや現代社会での国際関係などの現代的な諸課題について掲載されている。

学び舎は、生徒の関心を引き出すために図版や記述で構成し、生徒が自ら感じ考える主体的な学びができるよう工夫されている。資料写真が本文にせり出している、本文に太字がない等という特徴がある。SDGsについて、「ジェンダー平等」や「平和と公正」などの内容や実際に残っているそのままの文章を掲載している。

令和書籍は、本文は縦書きとなっており、資料は大きく掲載し、全編白黒で表記されている。また、本文が詳細で量が多く、歴史に興味・関心が高い生徒にとって良いと考えられる。神話の世界で本文が始まるという特色があり、様々な歴史的事象を詳細に記すなど、歴史的事実の確実な定着を図る工夫がされている。

以上になります。

- **委員長** では、歴史的分野について、何か御意見がありましたらお願いします。
- **委員** 学び舎さんのところの最後の文章で、「などの内容や実際に残っているそのままの文章を」云々という、これは文章がうまくつながらない。何が何に残っているそのままの文章なのかというのが、文章として。
- **担当** これは、写真の形で文章をそのままの形で載せているという報告を受けての記載になっていたのですが、確かに読み返すとすごく不思議な文章になっている。
- **委員** バックグラウンドを知らないと何がそのままなのかというところで、突っ込まれたときに説明が。言葉のかみ砕きがあったほうがいいのかないかと思いました。
- **担当** ここは後ほど修正で大丈夫ですか。
- **担当** はい。
- **担当** これは伝わるように修正をさせていただきます。ありがとうございます。
- **委員長** では、そこの表記についてはお願いいたします。

ほかに気になる点はございますか。

よろしいでしょうか。

では、続いて、公民的分野についてお願いいたします。

- **担当** 公民的分野は6ページからになります。

公民的分野の目標は、現代社会の見方・考え方を働かせ、課題を追求したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することで



ある。

東京書籍は、見開きに網羅された本文、資料の大きさ、レイアウトは適切であると考えられる。各章の学習を構造化し、学習の流れをとらえやすくする工夫や問いを軸にして単元を構造化し、課題解決的な学習が進めやすくなるようになるよう工夫している。SDGsに関連しているページでは、「基本的人権の尊重の部分」で平等権や新しい人権を取り上げている。

教育出版は、見開きに網羅された本文、資料の大きさ、レイアウトは適切であると考えられる。日常生活や経験と関連する話題・内容を多く取り上げ、身近な生活と関わらせて学習内容が想起できるように工夫され、社会の変化や課題が反映された事象も取り上げている。SDGsに関連しているページでは、持続可能な社会について考察させる工夫がある。

帝国書院は、見開きに網羅された本文、資料の大きさ、レイアウトは適切であると考えられる。生徒の興味・関心を引き出し、効率よく資料の活用ができるように工夫し、問いが構造化され、単元のまとまりの中で「主体的・対話的で深い学び」が実現できるような構成になっている。SDGsに関連するページでは、持続可能な社会について考察させる工夫がある。

日本文教出版は、見開きに網羅された本文、資料の大きさ、レイアウトは適切であると考えられる。学習に取り組みやすくなるよう、学習内容と身近な生活を結び付けた漫画を掲載したり、現代社会の見方・考え方について各編の冒頭の本文ページで説明し、学習で活用したりできるよう工夫している。SDGsに関連するページでは、持続可能な社会について考察させる工夫がある。

自由社は、見開きのレイアウトで、図やグラフ等はあるが、空白が多く見られる。現代社会の諸課題に迫る学習課題を多く設定するとともに、各章で現代社会の見方・考え方を働かせる工夫がされている。節の附版が章ごとではなく、すべて通し番号で設定している特徴がある。SDGsに関連するページでは、持続可能な社会について考察させる工夫がある。

7ページに続きます。

育鵬社は、見開きに網羅された本文、資料の大きさ、レイアウトは適切であると考えられる。生徒の生活体験と結び付きの強い身近な事例を取り上げ、興味・関心が高まるような工夫や各章の学びを生かし、現代社会の諸課題について考察を深められるような工夫がされている。巻頭や第5章のSDGsに関連するページでは、持続可能な社会について考察させる工夫がある。

以上になります。

○ **委員長** ありがとうございます。

それでは、いかがでしょうか。何か御意見がありましたらお願いします。

よろしいでしょうか。

では、地図のほうをお願いします。

○ **担当** 地図は8ページになります。

社会科の目標は、社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追求したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を養うことである。教科用図書「地図」については、地図の読図や作図、景観写真の読み取り、地域に関する情報の収集や処理などの地理的スキルを身につける際に、十分に活用することが求められる。

東京書籍は、A4判の紙面により、1ページあたりの情報を充実させるとともに、社会科の学習をする際に必要な統計情報を豊富に掲載している。地理的分野の学習との連携を図るとともに、歴史的分野、公民的分野の学習とも連携した資料も掲載することで、中学校社会科の各分野の学習に活用でき、社会的現象を多面的・多角的に考察できるようにしている。SDGsなどの現代的な諸課題に関連する資料を掲載し、様々な諸課題についての理解を促している。

帝国書院は、A4判の紙面により、地域間の結び付きがよりとらえやすく工夫するとともに、巻末の世界の統計資料では、州別、項目別に色分けし、数値的に各国の特色や差異をとらえやすいように配慮されている。世界の地図、資料図から、世界に関する地理的認識が深められるよう、様々な地域の現象を掲載している。SDGsの視点で考察できるページや地図・資料図のタイトル横に「SDGsアイコン」を設置している。

以上になります。

○ **委員長** ありがとうございます。

それでは、いかがでしょうか。地図2社について御意見はございますでしょうか。

御意見がなければ、これで社会のほうは終わりたいと思います。

続いて、数学のほうをよろしくお願いします。

○ **担当** では、数学のほうに参ります。9ページ、10ページのほうを御覧ください。

数学科の目標は、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力の育成を目指すことである。

東京書籍は、各章の初めが、身の回りの題材や生活場面の疑問を数学的に解釈して問題を解く構成になっていて、興味を引く導入である。各章にある「深い学び」のページは、学習方法の過程が示されており、協働的に学べる。また、大切にしたい数学的な見方・考え方も示されている。デジタルコンテンツが豊富であり、生徒一人一人が使用する際に、個別最適な学びに適している。

大日本図書は、「考えよう」という問題の後に学習の「めあて」が示され、各章、各節とも必要感のある導入となっている。「社会にリンク」のページでは、様々な職業の方のインタビューが掲載されていて、生徒が数学を学ぶことについて深く考えることができる。シミュレーションや説明の動画等のデジタルコンテンツがある。

学校図書は、各章や節の初めに、生活や数学の学習の中から疑問を発見するページがあり、主体的に疑問をもち学びに向かうことができる。巻末の「さらなる数学へ」は、社会の課題や日常生活との関連付けがあり数学の有用性を認識することができる。アニメーション

ョンやシミュレーション等のデジタルコンテンツがある。

教育出版は、巻頭に「大切にしたい数学的な見方・考え方」のページがあり、前の学年で学習した内容を踏まえて数学的な見方・考え方を振り返り、深めることができる。巻末に「実力アップ問題」が用意されており、演習量を補うことができ、習熟の程度に応じて、個別最適な学びを図ることができる。デジタルコンテンツは、統計ツールやアニメーション等の動的ツールが豊富である。

啓林館は、各章、各節の初めに、生活や数学の学習の中から問題を取り上げていて、言語活動を通して、主体的に学習に取り組むことができる。巻末の「学びをいかそう」は、数学の有用性を知り新たな学びに向かう内容となっている。デジタルコンテンツに補充問題等を豊富に入れていたため、生徒が主体的に取り組むことができる。また、教科書のページ数を削減できる。

数研出版は、各章の最初に「ふりかえり」のページが設けられており、既習事項の確認や新しい学習内容との関連付けができる構成になっている。章末の活用問題は、生徒にとって身近な問題を数学的に解決する内容となっている。デジタルコンテンツは自由に操作しながら決まりを見いだしたり、確かめたりすることができ、協働的な学びを行う際のツールとして使いやすい。

日本文教出版は、導入から小節への流れが明確で、対話を通して問題解決をする過程が示されており、生徒の対話を促すとともに、生徒が学び方を学ぶことができると考えられる。巻末の「社会と数学をつなぐコラム」は数学の有用性が分かる内容となっている。デジタルコンテンツは、搭載されたペンツールでの書き込みが可能で、協働的な学びとして活用できる。

以上です。

○ **委員長** 数学についていかがでしょうか。

○ **委員** 啓林館の最後の文章、「また、教科書のページ数を削減できる」なのですが、これは指導者とか子供が使うときに意図的に使わないよと捉えかねないかなと思います。啓林館は、実際、この間皆さん確認したように、若干薄めで、状態を表しているのだと思うので、「削減できている」というようにしたほうがいいかなと思いました。どうでしょうか。

○ **担当** ありがとうございます。

○ **委員長** よろしいでしょうか。

では、修正のほうをお願いいたします。

○ **担当** はい。ありがとうございます。

○ **委員長** では、続いて、理科をお願いします。

○ **担当** 理科の目標は、自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することである。

東京書籍は、巻頭に実験や観察をまとめるための手立てが示され、学習方法の基礎からしっかり学ぶことができる。図や写真は鮮やかで見やすく、豊富なデジタルコンテンツやコラムには生徒の関心をひくような工夫が見られる。また、学習を深めたり補足したりするものになっている。單元ごとに学習課題が明確に設定され、生徒の探究的な学びを促す構成である。

大日本図書は、教科書の大きさが小さい。図や写真の大きさが小さくなるが、授業の中で扱いやすい大きさである。探求的な学びや協働的な学習を促すトピックが随所にあり、実験・観察数も多い。生徒の体験を重視した構成である。單元末には、用語整理から読解力問題まで段階的に示され、自身の課題に合わせて復習できる構成である。

学校図書は、全体的に丁寧に文章化され、細かく解説されているため、生徒が参考書のように知識をまとめることができる構成になっている。また、各単元で「学びのあしあと」「ふり返し」「CAN-DO List」と示すことで、既習事項や学習目標が明確に示され、生徒が目標をもって取り組むことができる構成である。

教育出版は、重要語句が赤文字で示されているため、生徒が赤いシートで文字を隠して復習することができる。單元の中で、「学習前の私」「学習後の私」という項目が設けられ、学習前後の変化を考えさせる構成になっている。結論は統一されたデザインで分かりやすく、丁寧に文章化されていることで生徒が学習のまとめをしやすい。

啓林館は、「探Q実験」で実験方法を自分たちで考えるなど、生徒の主体的な学習を重視した構成となっている。実験・観察の数や章末問題の数が豊富で、総ページ数も多くなっている。また、デジタルコンテンツが豊富で、実験の中にICTを取り入れるなど、生徒が興味・関心を持って学習に参加できるようになっている。

以上です。

○ **委員長** ありがとうございます。

理科についていかがでしょうか。何か御意見があったらお願いします。

よろしいでしょうか。

それでは、次に音楽をお願いします。

○ **担当** 12ページを御覧ください。

音楽、まずは一般から行きます。

音楽科の目標は、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することである。

教育出版は、学習マップでは、領域・分野ごとにまとめられており、視覚的に理解しやすいので、見通しを持って学習に取り組むことができ、学習領域を関連させて学ぶことができる。教材ごとにねらいが記載され、それに合わせて「Active!」のページが作られていたり、楽器や演奏者の写真が大きく、解説等もカラーで示されていたりするなど、生徒が視覚的にも理解しやすい。

教育芸術社は、思考力・判断力・表現力、知識、技能の3つに分けてねらいが明記され

ているとともに、各教材に含まれる音楽を形作っている要素が記載されている。題材ごとの考えたいポイントが教材名の横に例示してあることで、音楽的な見方・考え方を働かせて学習に取り組みやすくなっており、生徒主体の問題解決学習が展開できる構成になっている。

以上です。

○ **委員長** 音楽〔一般〕について、何か御意見はございますでしょうか。

よろしいですか。

それでは、続いて器楽のほうをお願いいたします。

○ **担当** 引き続きまして、器楽になります。13ページを御覧ください。

音楽科の目標は、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することである。これは一般と同じ内容であります。

教育出版は、和太鼓の演奏法の資料が写真付きで多く掲載されており、生徒が理解しやすい内容となっている。箏の教材には、押し手の具体的な写真や様々な演奏法の写真などが大きく掲載され、視覚的に分かりやすい。三味線の教材には、基本的な演奏法として3種類の演奏法が紹介されており、演奏法の違いによる音色の変化や表現の工夫に迫ることができる。

教育芸術社は、リコーダーの演奏法について、アーティキュレーションについての説明が具体的で、生徒が理解しやすい。箏のページには、さまざまな演奏法の具体的な写真が大きく掲載されている。各楽器の特徴を知るための鑑賞曲が掲載されているため、生徒が楽器の特徴をつかんで表現の工夫を考えることができる。

以上です。

○ **委員長** 器楽について、何か御意見はございますでしょうか。

ありがとうございました。

それでは、続いて美術に移りたいと思います。

○ **担当** 引き続き、14ページを御覧ください。美術です。

美術科の目標は、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力の育成を目指すことである。

開隆堂出版は、表紙の印刷がエンボス加工されていて、触覚的に驚きがある。現在の新しい作品や生徒にとって身近な作家や作品を積極的に取り入れているため、興味・関心を高める構成になっている。単元ごとにデジタルコンテンツが付いており、学習内容の説明や生徒作品による参考作品、ワークシートが示されている。生徒が教科書を活用して振り返ったり、授業の内容を補足したりすることができる。

光村図書は、紙質を変えているページやゲルニカの作品の大きさを体感できるページがあるなど、触覚的・視覚的に分かりやすい。「最後の晚餐」の360°映像や色光、色科の「三原色」を自分で動かして体験できるデジタルコンテンツがあり、生徒が理解しやすい。作

者へのインタビューが書いてあるページが豊富にあり、作者の意図や作品への思いを理解しながら、学習に取り組むことができる。

日本文教出版は、大きく、見やすい写真や単元のはじめや導入に活用できる鑑賞のデジタルコンテンツがあるなど、生徒が視覚的に理解できる工夫がある。掲載している動画が2～3分程度にまとめられているため、生徒が短時間で学習内容を理解できる。教科書を3分冊にすることで、生徒の持ち帰りの負担を軽減することや、教員が学年や発達段階に応じて題材や目標を設定することができる。

以上です。

- **委員長** 美術について、何か御意見がありましたらお願いします。
- **委員** 「科」ではなくて「料」ではないですか。
- **委員** 「色科」ではなくて「色料」ではないですか。
- **委員長** どちらが。
- **委員** 「色光、色料」。
- **担当** 確認して修正します。
- **委員長** お願いします。

では、美術を終わります。

続いて、保健体育をお願いします。

- **担当** 15ページになります。

保健体育科の目標は、体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することである。

東京書籍は、「見つける」「学習課題」「課題の解決」「活用する」「広げる」の構成となっており学びやすい。各章に豊富で充実したデジタルコンテンツがあり、学習を深め、広げやすい。「活用する」は、記述だけでなく、伝え合う内容もあり、主体的・対話的で深い学びができる。資料の図や写真が分かりやすく見やすい。豊富で多様な内容となっており、分量なども適切である。

大日本図書は、「学習のねらい」「つかもう」「やってみよう」または「話し合ってみよう」の構成になっている。「やってみよう・話し合ってみよう」のコーナーは、調べる・話し合い・記述等、各章の内容に応じた学習活動に工夫されている。構成が見開きで左ページに本文、右ページに資料で統一されており、視覚的に捉えやすい。また、資料やデータ、挿絵が豊富で見やすい。

大修館書店は、「課題をつかむ」「きょうの学習」「学習のまとめ」の構成になっている。各ページの最後には関連する「クイズ」のデジタルコンテンツがあり、楽しく学習を振り返ることができる。コラムや資料も充実している。章のまとめでは、「知識・技能」「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点ごとに振り返りができる内容となっている。

学研は、「課題の発見」「学習課題」「課題の解決」「学びの活用」の構成になっている。「課題の発見」では、多様な授業の導入ができるように工夫されている。「学びの活用」の内容は、主体的に学習に取り組む態度を育成するのに最適である。各単元の初めに、学びたいことを表現する欄があり、生徒の興味・関心を高めている。文章が多く、詳しく説明している。

○ **委員長** 保健体育について、何か御意見はございますでしょうか。

よろしいですか。

ありがとうございます。

続いて、技術・家庭の技術分野についてお願いします。

○ **担当** 技術・家庭〔技術分野〕です。

技術分野の目標は、技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力の育成を目指すことである。

東京書籍は、問題解決の過程の中で、生徒の身近な生活や環境に関連付けた構成になっている、身の回りの技術や材料の「最適化」について重点的にまとめられている。また、学習に関する図やデジタルコンテンツが豊富であり、生徒がそれぞれの課題に応じて学習を進めたり、授業の補助資料として扱ったりしやすいものである。

教育図書は、別冊で「スキルアシスト」が付属しており、実習における基礎技能が節でまとめられている。また、実習における作業手順や安全面に関する記述が詳細で、実習例も豊富に記載されている。単元の構成は、3観点に準じたものであり、学習の基礎内容に触れて問題解決に取り組む標準的なものである。

開隆堂出版は、単元の初めに学習目標、終わりCHECK欄が設けられており、生徒が教科書に沿って学習することで、一人でも課題解決ができる構成になっている。また、各単元において、生徒の身近な生活に関わる問題について意図的に取り上げられている。実習や基礎技能については、簡素にまとめられている。

以上です。

○ **委員長** では、技術分野について、何か御意見がございましたらお願いします。

よろしいでしょうか。

それでは、家庭分野についてお願いします。

○ **担当** 技術・家庭〔家庭分野〕です。

家庭分野の目標は、生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成することである。

東京書籍は、基礎縫いの手元写真や手順書などが大きく鮮明に表示されたり、食材の写真が実物大で掲載されたりするなど、学習の補助資料が大きく掲載され、生徒にとって扱いやすく、分かりやすいものである。また、デジタルコンテンツが豊富であり、直感的な

操作で活用できるよう工夫がされている。単元の構成は、生徒が学習した内容を深めたり、意見交換したりできる工夫がある。

教育図書は、実習の手順や機器の扱い方の説明において、写真より文章での説明に重点が置かれ、詳細に記載されている。単元の構成は、学習の流れが明確になっている。イラストを多く配置したり、学習シールを付属したりするなど、生徒の関心をひくものとなっている。また、金融や消費者教育に関する項目が充実している。

開隆堂出版は、デジタルコンテンツに実習や学習内容の資料となるものが中心で豊富である。単元の構成は、学習内容より「参考」や「先輩からのエール」など、学習に関連したコラムに重点が置かれ、生徒が多角的に考えることのできるものとなっている。また、実習題材は基礎的な内容が丁寧に示され、分かりやすい。

以上です。

○ **委員長** では、この技術・家庭（家庭分野）について何か御意見がありましたらお願いします。

よろしいでしょうか。

それでは、続いて、外国語に移りたいと思います。

○ **担当** 18ページになります。

外国語の目標は、外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力の育成を目指すことである。

東京書籍は、各単元の学習の流れが、短い本文で単元の重要な文法を学び、その後、まとまった分量の本文を読む力や考える力、表現する力を身につけられる構成となっている。発表につながりやすい題材を扱っている"Real Life English"では、日常生活に関わる場面での自己発信や意見交流を学ぶことができる。

デジタルコンテンツが充実しており、"Digital Map"は、世界各国に関する知識や関心を高め、単元の学習や発表などに活用できる。

開隆堂出版は、"Scenes"として、各単元の始めに、新しく学習する英語表現や文法を漫画で導入するなど、文法を学んでから本文を読む構成になっている。生徒にとって親しみやすい2コマ漫画やユーモアあふれるストーリー展開等、導入が工夫されている。"Small Talk"がページの左下に多くあり、帯活動として対話に取組やすい。デジタルコンテンツは、各単元のScenesやPart（本文）の内容がシンプルにまとまっている。

三省堂は、各単元のScene1はリスニングとなっており、まずは英語を「きく」ことから単元の内容に入り、その後、やや短めの英文を使い学習する構成になっている。"Small Talk"や"Exercise"など、ほぼすべてのページに表現活動が含まれている。デジタルコンテンツに、AIが自分の発音を採点してくれる"発音チェック"の機能があり、生徒の自主学習につながる。"For Self-Study"や"Audio Script"などのページがあり、自学の仕方が多く紹



介されている。

教育出版は、各単元の"Part"で多様な英文にふれ文法等を学び、"Task"と"Grammar"にて、本文の内容や言語材料を重層的に理解する構成になっている。文法をまとめている"Let's Use"ページの二次元コードから、ネイティブスピーカーが日本語で話す文法解説のページで言語使用場面をふまえて確認することができる。学びを補強するコンテンツとして、様々な題材の読み物教材があり、長文読解の力を伸ばすのに適している。

光村図書は、主教材のストーリーに沿って、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動がバランスよく学習できる。3年間を通じて中学生の生活に寄り添った、親しみやすいストーリーは、生徒が主体的に学ぼうとする意欲をかきたてる構成になっている。小教材である"Daily Life"には、電話対応やレストランでの注文など実際の場面をイメージしやすい題材や視覚資料が使われている。デジタルコンテンツや英語の学び方ガイド等の巻末付録も充実している。

啓林館は、"Part"、"Read/Listen & Think"、"Think & Speak/Write"といったページが豊富に用意され、スモールステップを重ねて自分の考えや気持ちを整理して表現できるよう構成になっている。各Partの左側のページ上部にある"Enjoy Chatting"では、本文の内容に即したスモールトークが展開できる。デジタルコンテンツのTarget解説動画は、教科書の本文を使って各文法の説明をする工夫がなされており、一人でも学習しやすくなっている。

○ **委員長** ありがとうございます。

外国語について、何か御意見はございますでしょうか。

○ **委員** 細かいところなのですが、18ページの三省堂さんなのですが、"Scene1"のところのスペースが入っていないかなと。

あと、5行目の"発音チェック"のところのダブルクォーテーションが、ほかのところとフォントが変わっているので、そろえていただいたほうがいいのかということですね。

○ **担当** 失礼しました。そのとおりでございます。ありがとうございます。

○ **委員長** ほかはよろしいでしょうか。

それでは、最後、特別の教科道徳をお願いいたします。

○ **担当** では、御説明いたします。

道徳科の目標は、道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てることです。

東京書籍は、動画の活用など文章を読むことが苦手な生徒も意欲的に取り組めるような工夫がある。道徳の授業で長く扱われていた定番教材が多く、各題材に明記されている「考えよう」「見つめよう」の発問により、生徒は自分自身のより良い生き方を考えやすく、コラムではアンガーマネジメントなどのソーシャルスキルを養うような題材を扱う工夫が

見られる。

教育出版は、学習者用端末から心情メータを操作することができ、生徒の学びをサポートする工夫がある。また、様々な考えを出し合う問題解決の手法や、生徒がその立場を演じる役割演技、生徒が教科書に直接書き込むなどの多様な学び方を紹介している。合理的配慮や性の多様性など道徳性に基づいた人権感覚を養う教材を取り扱っている。

光村図書は、教科書の紙質がよく、コントラストが良いので、文が読みやすい。また、朗読音声は生徒が知っていると思われる有名声優で学習意欲の向上が図られる。一つのテーマを連続して扱うことができる教材の配置や小学校で学んだ道徳の教材を学びなおすページがあり、生徒は自分自身の考えの変化や学びを深めることができる。

日本文教出版は、付属でついている道徳ノートは生徒が道徳で学んだことを振り返りやすい。また、教員が独自でワークシートを作成する必要がなく、教員の働き方改革にもつながる。人権についての学びのページがあり、世界人権宣言から子どもの権利についてわかりやすく明記されている。いじめの起きやすい時期を考慮し、複数回にわたっていじめにかかわる題材が配置されている。

学研は、「いのちの教育」や「いじめ防止」など一つのテーマの教材を連続して配置されているため、同時期に何度も同じテーマを取り扱うことになり、生徒の学びを深めることができるようになってきている。生徒たちの興味を惹く漫画の教材やLGBTQなどの学年でも扱っている多様性を意識させる教材など、生徒の主体的に学ぼうとする工夫が見られる。

あかつきは、教科書のサイズが生徒にとって扱いやすいサイズであり、またUDフォントも採用しているので文字が見やすい。道徳の授業で長く使用されてきた教材が豊富であり、一つのテーマを連続して考える教材の配置であるため、同時期に何度も同じテーマを取り扱うことになり、生徒の学びを深める授業展開ができる。

日本教科書は、ダイバーシティ、LGBTQなど現代的な課題のトピックを取り上げており、生徒の多様な学びを提供している。定番教材が少なく、教員は新しい視点で授業計画を作成することになる。附属しているウェルビーイングカードを活用することで、生徒が考える手がかりになったり、議論しやすくなったりする。

以上でございます。

○ **委員長** ありがとうございます。

特別の教科道徳科について、何か御意見はございますでしょうか。

よろしいでしょうか。

特に御意見はないようですので、以上で終わりにしたいと思います。ありがとうございました。

それでは、答申文案について、全ての審議が終了いたしました。最後に確認となりますが、教科用図書調査委員会からの報告のまとめや教科書展示会報告も踏まえて、御意見がございますでしょうか。先ほどの資料3と4等で何かありますか。

よろしいでしょうか。

それでは、この後の流れについて皆さんで確認をしたいと思いますが、副委員長からいかがでしょうか。

○ **教育指導課長** 本日は長時間にわたりまして御審議を進めていただきまして、ありがとうございました。本日、皆様からいただいた御意見は、事務局で答申文案としてまとめ、4日に送付をさせていただきたいと思っています。日程が大変短く恐縮ですが、何か御意見等がございましたら、8日までに電話やメール等でも結構ですので、御意見をお寄せいただければと思います。

最終的には、そうしたものを反映させて、委員長に一任という形にさせていただければと思います。最後は委員長に御確認をいただいて、教育長に最終的な答申として提出するという形にさせていただければと思います。

大変限られた日程の中で、効率よく審議を進めていただきまして、誠にありがとうございました。

○ **委員長** 今、副委員長からお話があったとおりですが、皆様、最終的な御意見を8日までに寄せいただいて、その後、事務局で答申文をまとめ、12日に教育長に手渡すという形でよろしいでしょうか。

(首肯する委員あり)

○ **委員長** それでは、以上でございます。

あと、事務局から何かございますでしょうか。

○ **担当** 第3回の議事録を資料2としてお配りしております。また、本日の第4回議事録につきましても、後日送付させていただきます。もし、何かお気づきの点がございましたら、先ほどと同様、7月12日金曜日までに、私まで御連絡をいただければと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

○ **委員長** それでは、議事録につきましても、何かあれば事務局にということでもよろしく願いいたします。

それでは、以上をもちまして「令和7年度使用中学校教科用図書審議会」について、閉会をいたします。ありがとうございました。